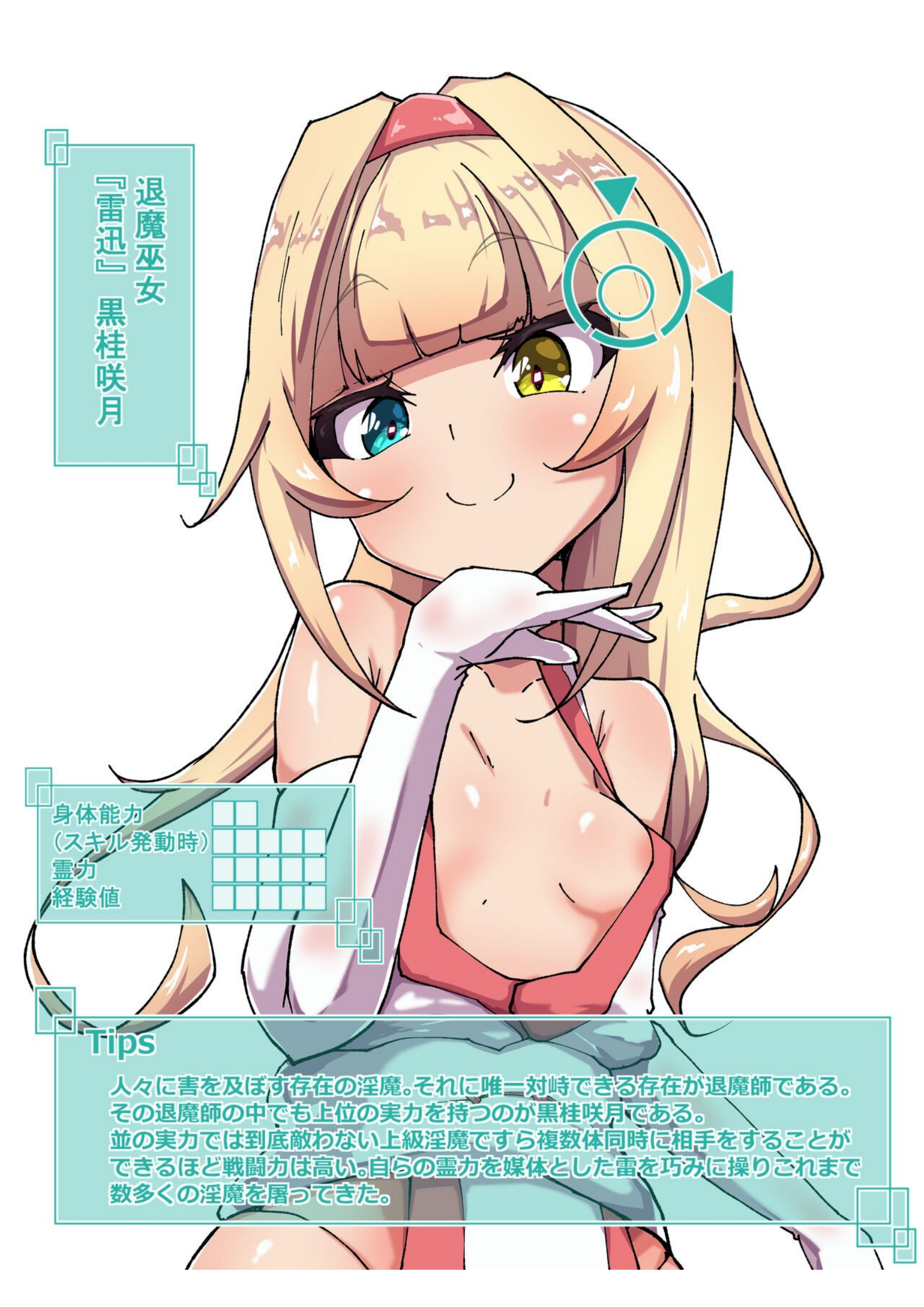


ほうほう
千、いや二千はおるか
うじやうじやと触手が

ふふん
その程度で良いのか？
わしを相手にそれは
心もとないじやろ





退魔巫女
『雷迅』黒桂咲月

身体能力
(スキル発動時)
霊力
経験値

Tips

人々に害を及ぼす存在の淫魔。それに唯一対峙できる存在が退魔師である。その退魔師の中でも上位の実力を持つのが黒桂咲月である。並の実力では到底敵わない上級淫魔ですら複数体同時に相手をする事ができるほど戦闘力が高い。自らの霊力を媒体とした雷を巧みに操りこれまで数多くの淫魔を屠ってきた。

な、なんじゃ……っ
この違和感は……っ

淫魔はすべて倒した
残骸しか残っておらん
はずじゃが……っ



まさか…
淫魔の攻撃を
受けていた、か？

そんな感じは
しなかったが…

それに確信も持てぬ
………気の所為なら
良いのじゃが………



状態異常
・認識阻害

身体に接触した触手の認識をすることができなくなる



とどたか
一旦帰還するか

気の所為かも
しれぬし様子見と
いくしかあるまい



な、なにじゃこれは...
時間が経てば経つほど
身体が火照っていく.....

やはり、なにか淫魔に
攻撃を受けてしまったか





なんじゃ
これは.....

どどど.....
疼きが、激.....

ヒッ

ヒッ
ヒッ
ヒッ

ヒッ
ヒッ
ヒッ

ヒッ

ヒッ

あ、これダメじゃ
う、嘘じゃろ……っ

なにも、されておらんのに
身体の疼きだけで……
い、イヤてしま—





なんて、ごときや
敵地でイッてしまう
などは……っ

あ、明らかになんか
異常が起きている……っ



とくとどかへ……
一旦帰還して……

態勢を
立て直さなければ……







アハハ

は、んじやこればっ
もう何時間も経つと
いうのだから
治まるどころか
どんどん島りが酷く
なってるわ

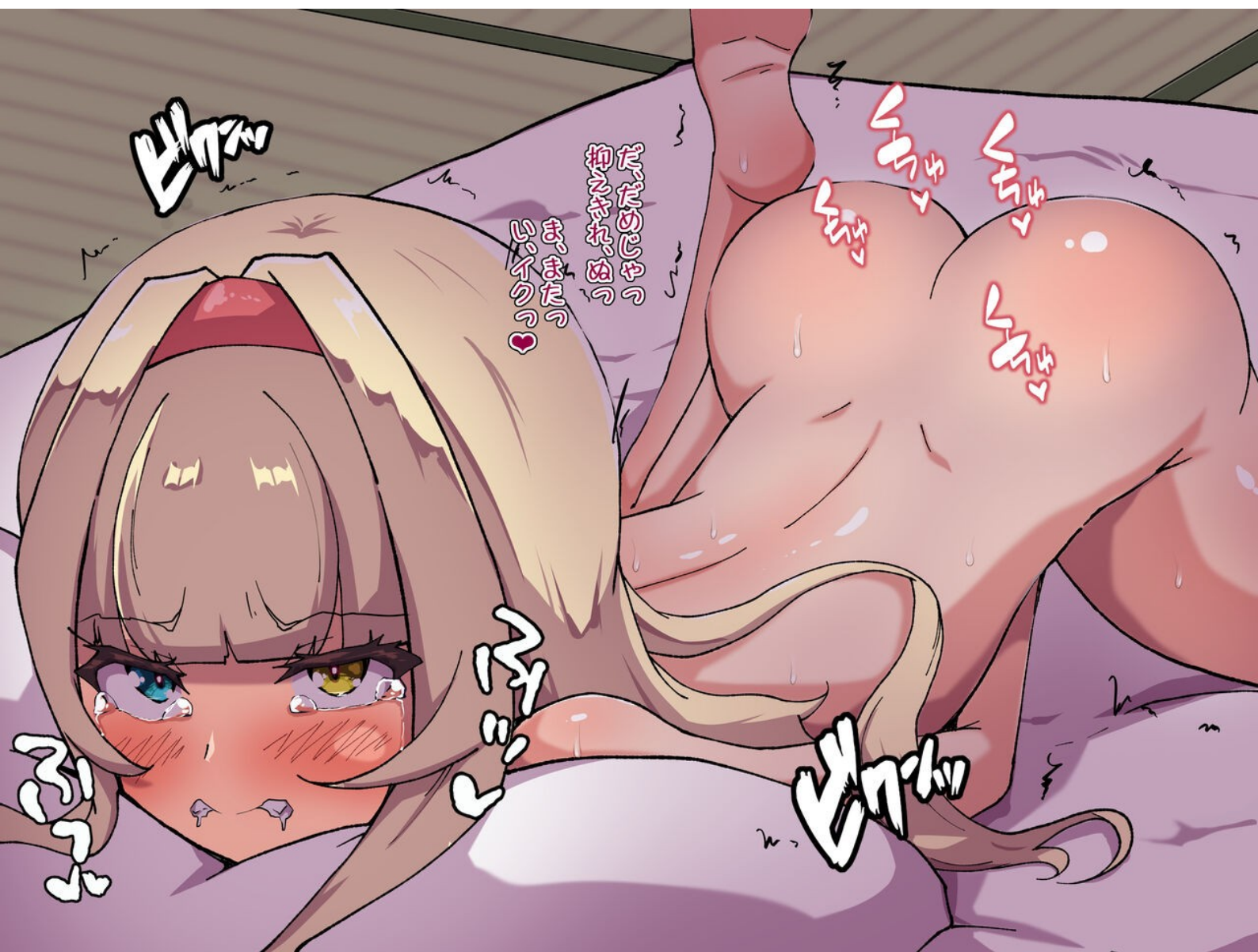
くっくく
くっくく
くっくく

おは
は

アハハ



しかも
何度も
満足できぬ
も、もう一回も
ーんぐんぐんおるるる





それでも結局身体の
疼きは収まらず
体力の尽きる朝方まで
咲月は自慰に耽り続けたので
あった

しかし、淫魔の攻撃はまだ
終わってはいない
認識を阻害されている彼女に
休憩の時間はないのだ



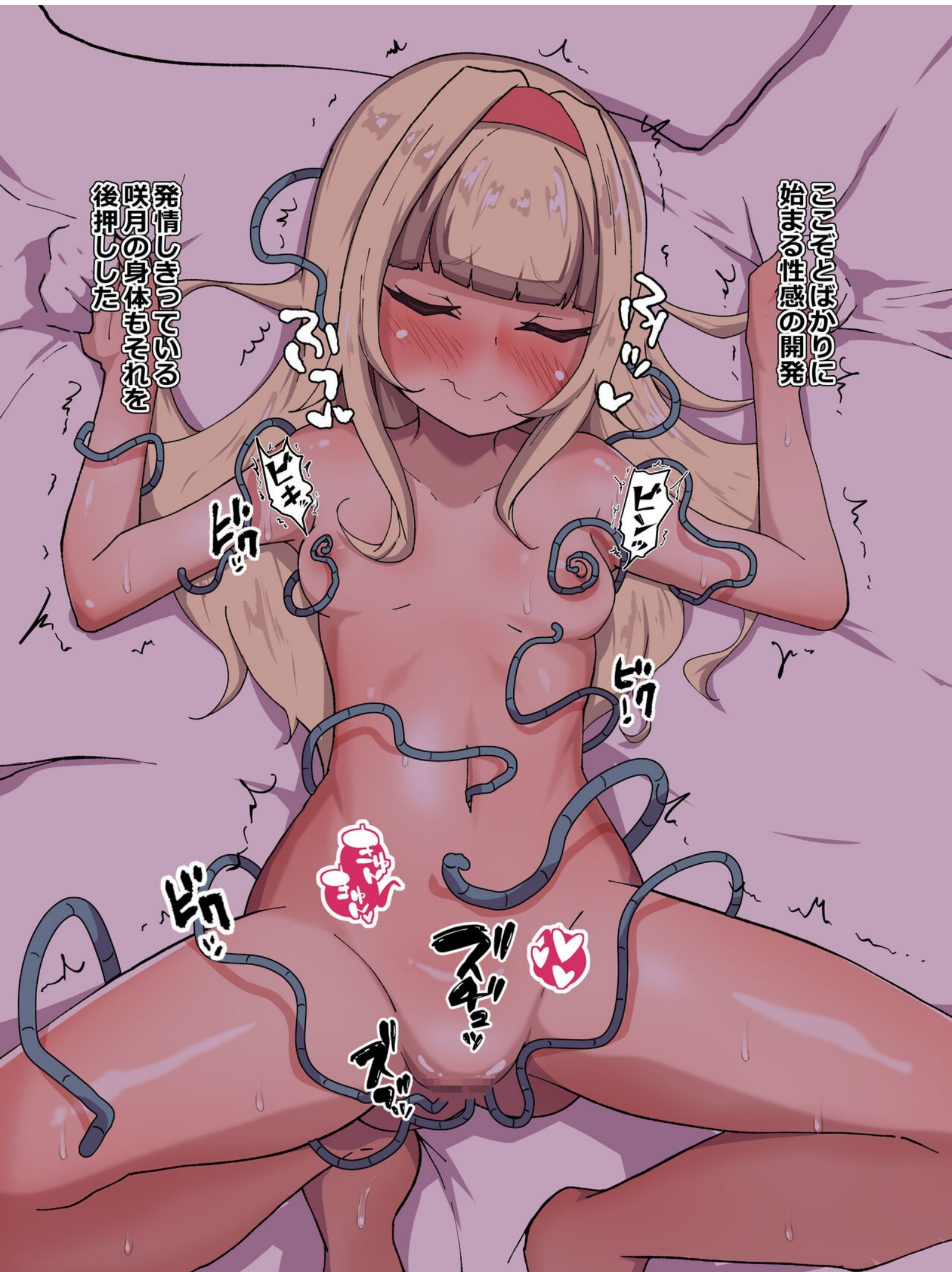
咲月がようやく眠りについたが
触手の動きはここから加速する

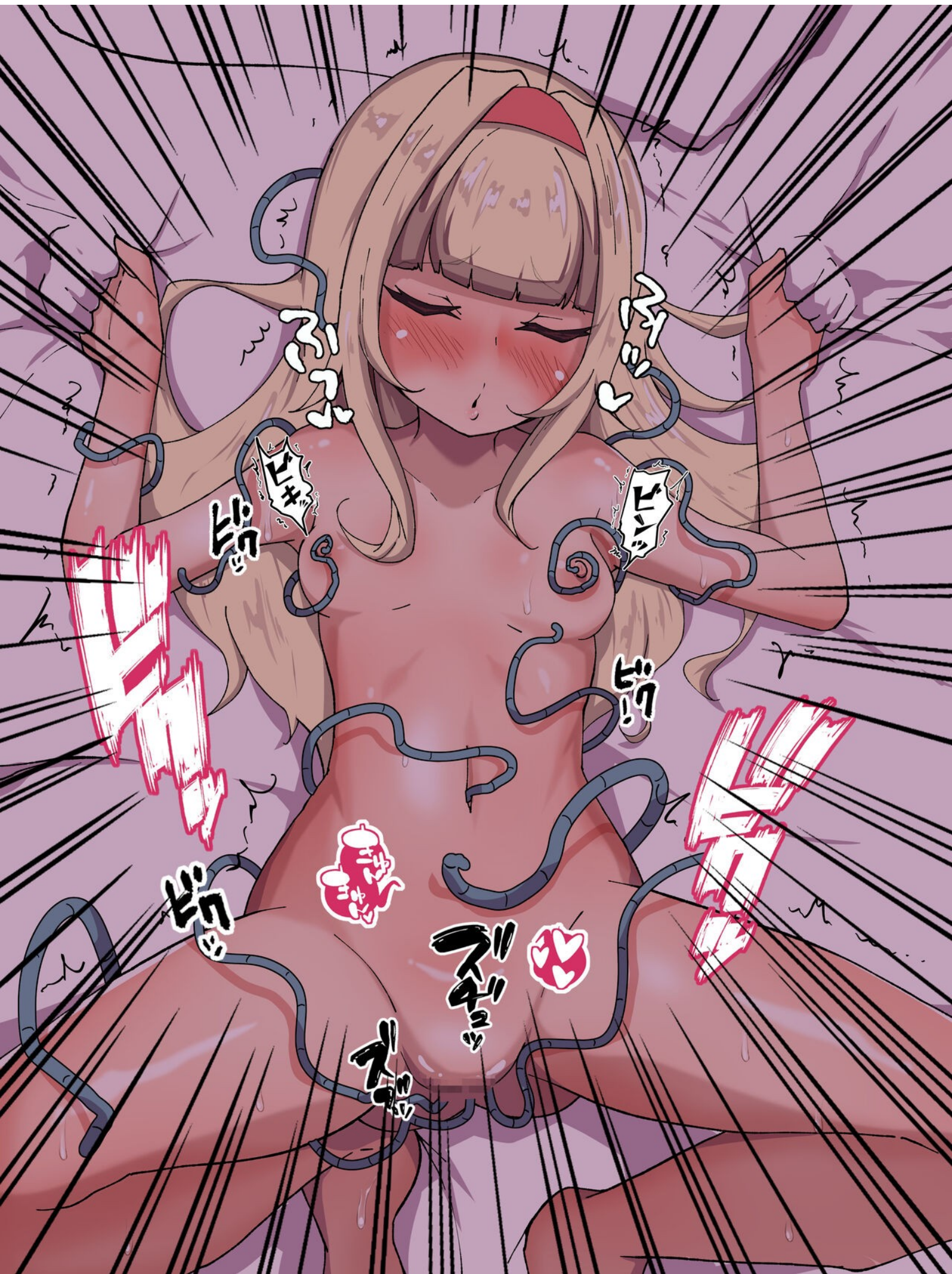
咲月の認識では存在しない触手
それが本性を現す



ここぞとばかりに
始まる性感の開発

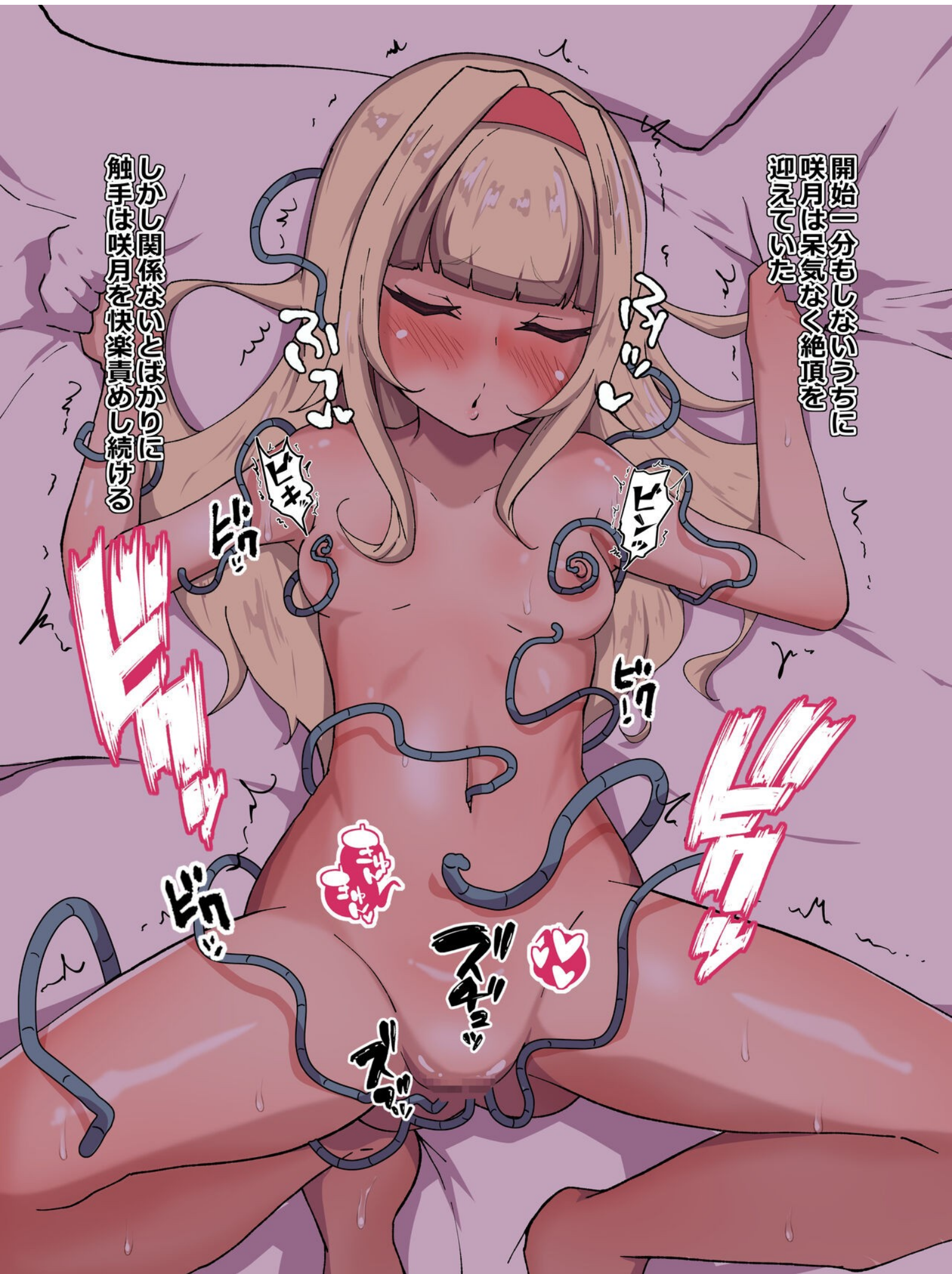
発情しきっている
咲月の身体もそれを
後押しした





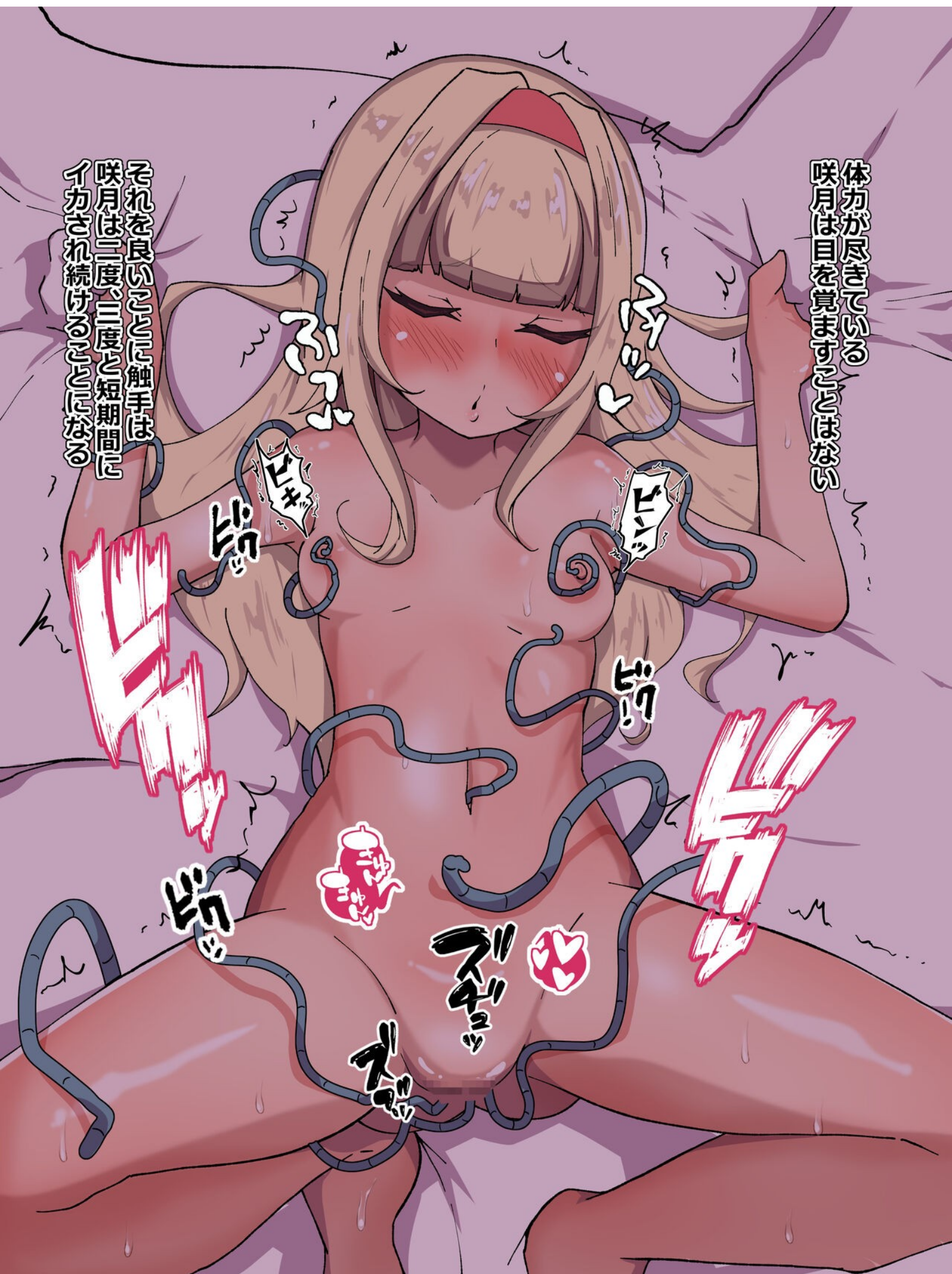
開始一分もしないうちに
咲月は呆気なく絶頂を
迎えていた

しかし関係ないとばかりに
触手は咲月を快楽責めし続ける



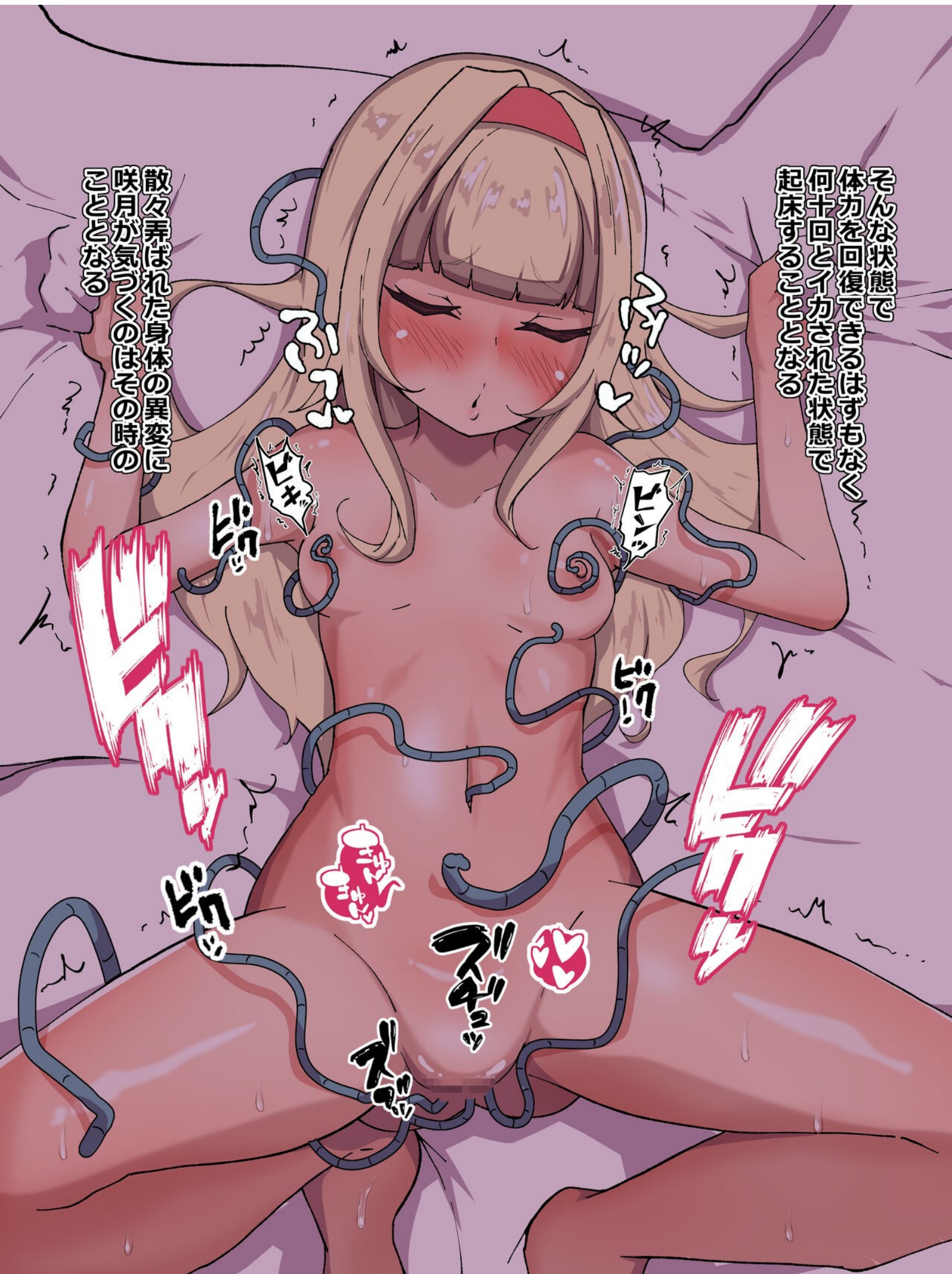
体力が尽きている
咲月は目を覚ますことはない

それを良いことに触手は
咲月は二度、二度と短期間に
イカされ続けることになる



そんな状態で
体力を回復できるはずもなく
何十回とイカされた状態で
起床することとなる

散々弄ばれた身体の異変に
咲月が気づくのはその時の
こととなる



くそ...っ
一晩経つても
疼きが治まらんっ

今日の任務程度に
故障は出んが...
いちいち集中が乱されるっ



どうかしましたか師匠
動きに精細を欠いている
ようでしたが……

体調が悪いようでしたら
救護班を呼びますよ？



いっしょに……..
問題な……..
し

BA

BA

それにこれから約束が
あるからの
休んでおる場合じゃ……..
し



あれ...?
約束.....?

いや、約束はしたはずじゃ
しかし.....なんじゃ?
この違和感は.....?



それじゃあ
今日はパパ活よろしくね
咲月ちゃん♪

わ、わかっておるわ
御託は良いから
は、はよしやぶらせんか



あれ？
なんじゃこの強烈な
違和感は……？

まるで心と身体が
一致していないような……



追加状態異常

・事実錯誤

パパ活をしている
と認識させられて
いる

・淫乱化

昨晚と比べ性感の
欲求が10倍増し



じゃ、じゃがもう
衝動が抑えられん……っ

こ、こんな立派な肉棒を
眼の前にして、これ以上の
お預けは……酷すぎるっ



ふふふ
よく我慢したな
それじゃあお預けも
おしまいだ

好きなだけ
しゃぶると良い



うっ、おっ
す、ど……っ
むせ返るような強烈な
におい、じゃっ



さ、散々焦れていたせいか
必要以上に身体が反応
して、しまうつ♡

身体が、めちゃくちゃだ
悦んで、るっ♡





い
は
ほ

結

77

端



あ、あれ？
こ、んなこと……
嫌なはず、じゃよ、な

なんで
わしはこんな……

い
ちゃ
ぽ

び
しょ

び
しょ

び
しょ

!!

出

端

心
ほ

おいおい
がつつきすぎだ
待て待て

もう少しで
出すところだったじゃないか
そんなもったいないなこと
許さんからな



さあ
横になりなさい

お望みのものを
くれてやるう

















た、退魔師なのになっ♡
快樂になっ♡
屈服してしまってる♡

極太ちゃんばっ♡
大好きになっ♡
しまってる♡

あーっ♡

ズン♡

ん♡

ん♡





む、無理い
我慢、無理い♡

こ、こいつっ
何度するつもりじゃっ♡

も、もう何度も
イカされてっ♡
ば、ばかになってしまっ♡

ていっくん

ビクッ

おい



ていっくん、

ふふふ
最強の退魔師と
聞いていたが
型に人めれば大した
ことないじゃないか

私の能力を使えば
退魔師も敵ではないことが
証明されたようなもんだな



くっくっ
や、やはりっ♡
淫魔に攻撃をっ
されていたっ♡

は、んげきっ♡
しなきやなのになっ♡
もうっ、イカされすぎてっ♡
その度に霊力奪われてっ♡

もうすっからかんでっ♡

びくん

ビクッ

びくん、



もちろん回復する暇
なんて与えないぞ

私が飽きるまで
好き放題させて
もらうとするよ

最強退魔師の
黒桂咲月ちゃん♡

ビクッ

びくっ

ビクッ

びくっ、





おしまい

びくっ

びくっ

